

お知らせ

平成23年 春の叙勲

旭日双光章

古谷

淳氏

(松尾町八田)



古谷氏は、松尾町長を平成7年4月26日から平成18年3月26日まで務めました。

この間、松尾中学校の校舎建設や、全国自治体初の国際規格ISOの認証取得、IT保健センターの建設など、町政の発展に大きく尽力されました。

また、山武中央合併協議会を設置し、副会長として「山武市」誕生に大きく貢献されました。

瑞宝単光章

佐久間

富士男氏

(木原)



佐久間氏は、昭和30年から50有余年の長きにわたり、国勢調査11回、農林業センサス11回など、各種統計調査に多数従事し、統計調査事業の推進に大きく貢献されました。

このたび、その功績が認められ瑞宝単光章を受章されました。

旭日単光章を受章

元成東町議会議員

故齋藤

富夫氏

(津辺)

故人は、成東町議会議員として昭和58年7月に当選以来、平成15年7月まで、5期20年にわたり地域住民の代表として、地方自治の発展に大きく貢献されました。これにより、旭日単光章を受章されました。

人権擁護委員に松村氏

松村

俊紹氏

(実門)



人権擁護委員に、松村俊紹氏(山武地区)が7月1日付けで、法務大臣からひき続き委嘱されました。

現在、山武市では9人の人権擁護委員が活動されています。

教育委員に就任

高橋

尚子氏

(富口)



平成23年6月26日付けで、高橋尚子氏が教育委員に再任されました。

高橋氏は、旧成東町教育委員会教育委員の経験があり、合併後も教育委員としてご尽力いただいています。

人権擁護委員は、地域の方々に人権への関心を高める啓発活動や、人権相談などの活動を行っています。

障害がある人に対する不当な扱いや高齢者への虐待、学校でのいじめ、女性や外国人に対する差別などの悩みごとや困りごとがありましたら、お気軽に人権相談所へご相談ください。

日程は、暮らしの情報24ページをご覧ください。